

「ONO GIGA School Project」 R3.4.30 ～「Society5.0」時代へのパスポートⅡ～

全国の小中学生に「1人1台」のパソコンやタブレット端末を配備する国の「GIGA Aスクール構想」により、本校にもクロームブックが1人に1台配備されました。

各クラスに収納用キャビネットがあり、収納している間に充電される優れたものです。



市教委から生徒用アカウントが配布されましたので、本日初めて、子どもたちが自分の手でログインしました。

見慣れない画面やキーボードであるため、アルファベットの大文字をどうやったら入力できるのか等戸惑いはありましたが、みんなで教え合いながらアカウントやパスワードを入力し、なんとかログインすることができていました。

最終的には「グーグルクラスルーム」で担任からの簡単なアンケート調査に答えるところまでできました。



○小野市型 GIGA school project ～脳科学の知見を生かして～

Society5.0(超スマート社会)を生きる上で

「読み書き計算」と並んで、「情報活用能力」は必須の基礎的能力と位置づけ

「ITに頼りすぎず、メディア・リテラシー(情報活用能力)育成を重視！」

- ◆効果的に「必要な場面」で「必要な時間」活用する。
- ◆IT活用の利点を生かし、学習の目的を達成するための道具として活用する。
- ◆真のリテラシー(情報活用能力)育成には、「脳を働かす仕掛け」が重要である。



本日、やっとクロームブック活用のスタート地点に立つことができました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響で教員の研修も先延ばしになっており、効果的な活用についてはこれから研鑽を深めていくところです。

オンライン授業等は、現段階ではネット環境や通信費の問題等クリアしなければならない課題が多いようですが、近い将来、小野市でも実現できることを信じて、「習うより、慣れる」をモットーに、子どもたちとともにクロームブックを使いこなせるように頑張っていきます。